

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		AVライブラリー				所管	教育委員会 中央図書館		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	条例・規則		[法令等名]	東京都台東区生涯学習センター条例及び東京都台東区立図書館規則				
	事業対象	一般区民及び図書館利用者							
	事業目的	多様化する利用者のニーズに応えつつ、幅広いジャンルからの視聴覚資料の選定・管理・貸出を行い、生涯学習環境の整備を行う。							
	事業内容	利用者のニーズに応えた幅広いジャンルからの視聴覚資料（CD、DVD、ビデオ）の収集を行い、利用者へ貸出する。適切な資料の保管・除籍等の整理を行う。							
委託の有無	一部委託		委託内容	CD装備、DVD装備					
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	受入点数	点	1,700	1,342	1,664	1,494		
		蔵書冊数	冊	40,000	38,537	38,176	38,793		
	成果指標	入館者数	人	170,000	190,947	166,531	154,564		
		貸出点数	点	280,000	280,176	270,614	252,023		
	決算額 (単位：千円)				7,437	6,635	6,155		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）			9,901	12,079	14,256		
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）			7,437	6,636	6,156		
		その他のコスト（扶助費・補助費など）			0	0	0		
		総経費			17,338	18,715	20,412		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）			90	119	66		
		その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）			0	0	0		
一般財源（区負担額）			17,248	18,596	20,346				
前年度から改善した事項		引き続き、資料の貸出頻度や状態から点検を行い蔵書整理を進めている。また、収納ケース等へ資料破損に関する注意書きを表示するなど、資料の長期有効活用に努めている。なお、貸出の多いDVDの配架スペースの拡大や、発売されてから比較的期間の短いCDを手に取りやすい場所に配架するなど、適宜配架の見直しをしている。							
評価の視点		評価	評価の理由						
	必要性	3	図書館は生涯学習の拠点のひとつとなる施設であり、利用者のニーズに応えるために幅広いジャンルからの視聴覚資料の取り扱いが求められている。						
	効率性	3	引き続き、予算の範囲内で視聴覚資料を選定していく他、寄贈なども受け付けていくことで蔵書構成を充実させること、また利用者の興味を引くような資料配架を行うことで利用者のニーズの充足を図る。						
	手段の適切性	3	利用者からの要望等による選定の他、映像アーカイブ等の寄贈資料等、幅広いジャンルから視聴覚資料を受け入れていくことにより蔵書構成の充実を図る。						
	目的達成度	3	視聴覚資料の蔵書構成について精査し、幅広いジャンルからの資料選定を行うことにより利用者の生涯学習に資する図書館を目指している。						
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
引き続き、利用者のニーズと生涯学習の拠点のひとつである図書館の役割を考慮しながら、視聴覚資料の収集と管理を行っていくことにより、利用者サービスと生涯学習環境の充実を図る。							維持		